大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第６６号
令和３年２月９日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

たくましき、子どもたち（１年生）

先週木曜日、雪が降りしきる中、１年生の子どもたちが万全の服装で外に出ていきました。何をするのかなあと見ていたら、ペットボトルや牛乳パックに入っていた色水で雪を染め始めました。

純白の雪が、緑やオレンジ色に染まる様子に、感心しきりの子どもたち。その後、雪山や雪に埋もれた遊具で、楽しそうに遊ぶ子どもたち。寒さ、冷たさに負けずに活動する姿に、どことなくうれしい気持ちが沸き上がってきました。たくましき、雪国の子ども。

六年生、水墨画を体験する

水墨画といえば「雪舟」を思い浮かべます。先週水曜日、６年生がその水墨画にチャレンジしました。講師は、毎年お出でいただいている、鷺野地区の木元一也先生です。校内（２階集会室付近）に飾っている絵画も木元先生の作品です。（すごい）

お手本指導の後、６年生は白い紙の上に黒の濃淡を付けながら筆を走らせていました。はじめの一筆を入れる緊張感がドキドキもののようでした。

出来上がった色紙作品は、この後、校内に掲示して披露する予定です。

バレンタインデーは各家庭で

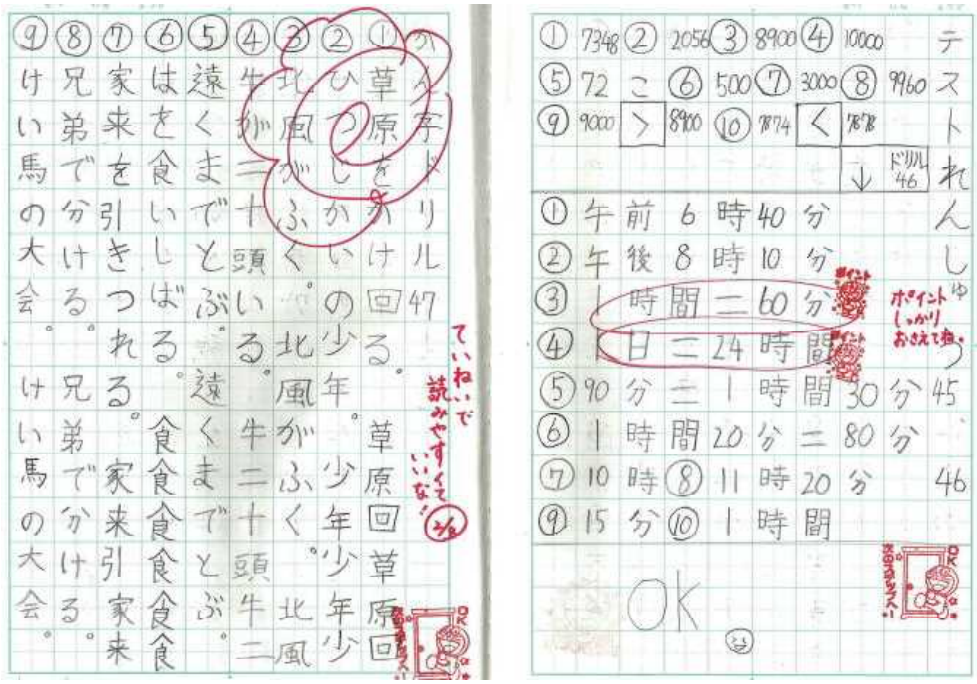
この日（今年は日曜日）の対応について、本校では「学習に関係ないものは、学校にもってこない。」を基本としています。楽しみにしているお子さんもいると思います。保護者の皆様からお子さんへのご指導をお願いします。

ペットボトルキャップの回収　＜ご協力、ありがとうございます＞

今年度で終了した「ゆいゆいきゃっぷ回収事業」（市社会福祉協議会主催）ですが、これまでのご協力に深く感謝申し上げます。今年度の本校の回収分は、２回分を合わせると「６８．３ｋｇ」でした。ちなみに、市内の事業参加校すべての量を合わせると、「２，６６０ｋｇ」とのことでした。およそ、トヨタのプリウスが２台分ほどです。回収による売り上げは、１ｋｇあたりおよそ３円ほどとのことで、けして割のいい商売ではありません。しかし、「リサイクル」や「リデュース」の面から考えると、とても意味のある活動だと思います。この事業がなくなることは、とても残念なことです。

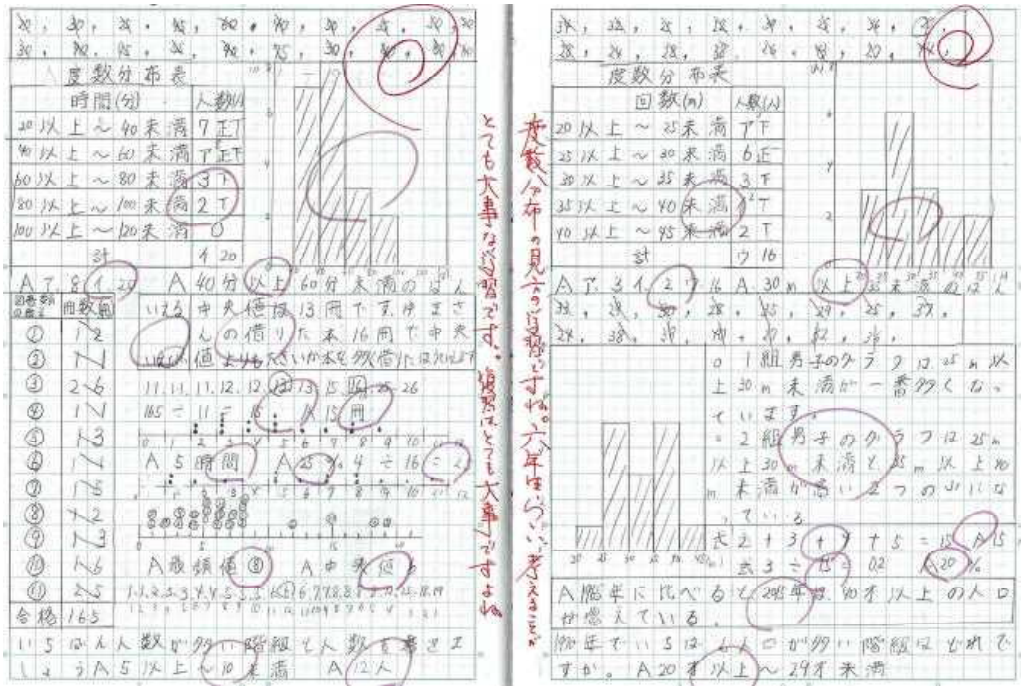
エコキャップ
ECO CAPS

＜一人勉強ノートの紹介＞



二年　藤原祈（いのり）さんのノートです。
まず、文字のていねいさが光ります。おそらく、普段のどの学習においても、一文字一文字しっかり書いていることが予想できます。がんばりを応援したくなるノートです。

＜一人勉強ノートの紹介＞



六年　澤田彩心（ななみ）さんのノートです。
六年生もひと回り大きなノートを使っています。この学習は、統計の見方につながる、六年生らしい学習です。中学校に進学後もぜひ、このような学習を進めてほしいものです。